

第8回 町議会 定例会

【行政報告】（一部抜粋および編集）

タイ・バドミントン協会との 基本合意書について

8月16日から19日までの間、秋田県知事に同行しタイ王国を訪問し、8月17日に、タイ・バドミントン協会会長、秋田県知事、秋田県バドミントン協会会長および美郷町長の4者による基本合意書を締結しました。

その概要は、タイ・バドミントン協会と秋田県関係者が、相互の選手が訪問し合うかたちでの交流キャンプを実施すること。秋田県での交流キャンプの実施については、美郷総合体育館リリオスを主たる練習施設とし、美郷町宿泊交流館ワークアスを主たる宿泊施設とする。また、2020年の東京オリンピックにおける日本国内での事前キャンプについて、継続的に情報交換ならびに協議を行う。

心豊かで活力ある 歴史文化・芸術文化のまち宣言の 提案など16議案を可決

平成27年第8回町議会定例会が9月8日から18日まで開会されました。今回の定例会では、心豊かで活力ある歴史文化・芸術文化のまち宣言など16議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決されました。

ていくことなどが、主な内容となっています。今後も、東京オリンピックの事前合宿を本町で行っていただけるよう働きかけを続けていきます。

リーディングプロジェクト 事業について

一つ目は「豊かさ実感プロジェクト」についてですが、地下水涵養や水環境学習のため、七滝「水の森」植樹事業を6月16日に実施しました。町内の小学校4年生と関係者ならびに日本航空株式会社の社員約200人が「森林のはたらき」について学習し、七滝水源かん養保安林にてブナの苗木200本を植栽しました。

来年度本町において開催を予定している「湧水保全フォーラム全国大会」については、実行委員会において、これまでの開催地の視察などの情報収集、計画の立案作業を行い、

10月に開催予定の「第8回水の郷シンポジウム」をプレ大会と位置づけ、水環境の保全に力を入れている他自治体や団体、町民の皆さまから多数参加してもらえるように計画を進めています。

二つ目は「活力創出プロジェクト」についてですが、「美郷雪華酵母」による純米酒が町内三蔵元で製造され、さらに、この純米酒の酒粕を活用したシフォンケーキ、酒粕まんじゅう、ラーメンが誕生しました。これらを美郷雪華コレクションとして6月12日に発表会を行い、同月27日から一斉発売を開始しました。今後も、美郷雪華関連商品を町のPRアイテムとして位置づけ支援を継続していきます。

三つ目は「交流促進プロジェクト」についてですが、JAL・美郷水環境保全キャンプを6月27日、28日に開催し、日本航空株式会社の社員14人が来町しました。キャンプでは、環境保全活動として地域住民と協働で清水清掃を行い、交流を図りました。

7月18日から20日までの3日間、本町の農業、農産物のPRと、農作業を通じた交流を目的とした「ふる郷体験ツアー」を実施しました。友好都市である東京都大田区から21人が参加し、2軒の農家民宿で野菜の収穫作業などを体験しました。ツアーは今年で4回目ですが、本町への関心が高まり事業が定着しつつあると感じています。

各課の個別の 取り組みについて

企画財政課関係ですが、平成27年度普通交付税が57億2,391万9千円に確定しました。昨年度に比べ4,994万円、0.9%の減となっています。これは、基準財政需要額における算定方法の変更や合併算定替の

段階的縮減が本年度から開始されたことなどが影響したものです。

住民生活課関係ですが、六郷地区の消火栓移設工事については、6月19日から12月25日までの工期で、町道中央通り線、安楽寺・小婦気線交差点付近からにぎわい広場付近の区間に、導水管、消火栓を布設することとしています。

9月4日、秋田県消防学校を会場に開催された「秋田県消防操法大会」小型ポンプ操法の部に、県消防協会大仙仙北美郷支部の代表として町消防団第2分団が出場し、見事優勝しました。消防団の技術の向上が、町民のより安全な暮らしにつながるものと期待しています。

福祉保健課関係ですが、7月25日に「いのちを守り、いのちを支える」と題して、秋田魁新報社との共催で「自殺予防」に関するシ

ンポジウムを開催しました。80人の参加者があり、「自殺を個人の問題とするのではなく、

地域、社会として支える必要性」を再確認しました。8月8日には大曲仙北医師会、美郷町医療協議会との共催で「医療と健康を考える集い」を開催し150人の参加があり、医療介護など多職種の方々からご意見を頂き、高齢化社会を見据えた今後の事業の推進、地域連携の道標となりました。

商工観光交流課関係ですが、6月27日から7月12日までの16日間、ラベンダーまつりを開催しました。今年は天候にも恵まれ、ラベンダーの生育も良好で、昨年より1万人多い約5万8000人の方々にご来園いただきました。期間中は、日本航空株式会社との連携により、羽田空港、伊丹空港および秋田空港のロビーやカウンターに美郷雪華の鉢植えを提供したほか、秋田空港においては日本航空利

用者にラベンダーのしおりをプレゼントしました。

農政課関係ですが、平成27年度産米の生産数量目標に対する農家対応の状況については、8月末までの状況で、主食用水稲作付面積が3,471.41ヘクタールで、目標換算面積に対し0.68%下回り、転作達成率は100.32%となっています。

建設課関係ですが、8月31日午後8時頃、仙南中央地区簡易水道天神堂浄配水場において、中央監視盤の電極と水位計の切り替えスイッチが経年劣化による動作不良を起こし、取水、送水、配水の各ポンプが停止し、給水地域の多くが水圧の低下、山本地区では一時的に断水状態となりました。3時間後に復旧しましたが、水道利用者の皆さまには大変ご迷惑とご不便をお掛けしましたことをご詫び申し上げます。

教育総務課関係ですが、8月27日、美郷中学校が田沢湖畔駅伝競走大会に出場し、男女ともに4年連続の優勝となりました。また、8月30日に行われた八郎湯干拓記念駅伝競走大会において、男子が初優勝しました。

生涯学習課関係ですが、栃木県那珂川町との交流事業として企画した「歌川広重の浮世絵展」ですが、6月21日から7月20日までの1ヶ月間開催し、代表作である「東海道五拾三次」をはじめ100点の作品を展示し、町内の小中学生も含め1,974人の皆さんにご覧いただきました。

地方創生事業の一つであります「美郷カレッジ」は、前期は「文化をつくる」をテーマに、7月4日は大原美術館理事長の大原謙一郎氏、7月11日は美郷大使の永田萌氏、8月29日は同じく美郷大使の高階秀爾氏の3講座を開講し、191人の参加がありました。

可決・報告された主な案件

- 健全化判断比率の報告について
 - 資金不足比率の報告について
 - 人権擁護委員の推薦につき同意を求めることについて
 - 行政不服審査会の事務の委託に関する協議について
 - 美郷町過疎地域自立促進計画の一部変更について
- 湧太郎多目的スペース整備事業公共駐車場整備工事、中央ふれあい館の屋根改修工事およびコミュニケーションセンターの耐震改修工事が計画に追加されました。

■心豊かで活力ある

■歴史文化・芸術文化のまち宣言について

町民が、文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを願い、歴史文化・芸術文化を通じて心を耕す取り組みを推進し、心豊かで活力ある町を目指すための宣言します。

■行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について

マイナンバーに関する法律の施行に伴い特定個人情報の提供に必要事項を定めました。

■美郷町個人情報保護条例の一部改正について

マイナンバーに関する法律の施行に伴い必要事項を定めました。

■要な事項を定めました。

■美郷町印鑑条例の一部改正について

マイナンバーに関する法律の施行に伴い必要事項を定めました。

■美郷町手数料条例の一部改正について

マイナンバーに関する法律の施行に伴い必要事項を定めました。

■美郷町清水とふれあいの里設置条例の一部改正について

美郷町清水とふれあいの里に多目的駐車場の追加と、使用料の減免の規定が改正されました。

■平成27年度美郷町一般会計補正予算第5号

町内への外国語表記看板の設置工事、歴史民俗資料館への防犯カメラ設置工事、二テコ

名水庵の屋根塗装工事の追加など、歳入歳出予算にそれぞれ1億3419万9千円を追加し、総額を109億4631万7千円としました。

■平成27年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算第2号

■平成27年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第2号

■平成27年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第2号

■平成27年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算第2号

■平成27年度美郷町後期高齢者医療特別会計補正予算第1号

■工事請負契約の締結について

湧太郎多目的スペース整備事業公共駐車場整備工事、中央ふれあい館の屋根改修工事およびコミュニケーションセンターの耐震改修工事が計画に追加されました。